

# 農福連携推進フォーラム

農福連携に対する関心が急速に高まっています。  
多様な担い手が農福連携の課題に向き合い、新たな取組を始めています。

このフォーラムでは、基調講演と共に、農業法人、特例子会社、特定非営利活動法人の三者の異なる法人形態の代表者にお越しいただき、農福連携の取組みをご紹介します。

農福連携が、農業側及び福祉側の双方にとって利益をもたらす取組であり、農福連携の素晴らしさを知る良い機会ですので、是非ご参加ください。

**日時** 平成30年3月23日（金）13:30～17:00（受付⇨12:30）

**会場** 農林水産省 7階 講堂（受付⇨正面玄関前）

**申込** 裏面

**内容** 1. 基調講演 「五方良しの社会の実現に向けて～各当事者の使命と役割～」

**定員** 250名

2. 事例報告及びパネルディスカッション

農業法人／特例子会社／特定非営利活動法人

**費用** 無料

3. 行政報告 農林水産省都市農村交流課／厚生労働省障害福祉課

## 基調講演講師

坂本 光司 氏

法政大学大学院政策創造研究科 教授  
同大学院静岡サテライトキャンパス長



静岡文化芸術大学文化政策学部・同大学院教授等を経て現職。他に、人を大切にする経営学会会長等、公務多数。コラム等で「障害者雇用のための知恵を絞る」に触れ、農業や障害者の分野にも造詣が深い。主な著書は『日本でいちばん大切にしたい会社』等多数。中小企業経営研究の第一人者として、これまで8,000社を超える企業への訪問調査やアドバイスをを行う。

## コーディネーター

吉田 行郷 氏

農林水産省 農林水産政策研究所  
企画広報室長兼首席政策研究調整官

### 【専門分野】

農業分野での障害者就労、集落営農組織、国内産麦の需給及び流通、震災復興、英国のフードシステム等

### 【略歴】

1985年東京大学農学部農業経済学科を卒業し、同年農林水産省入省。構造改善局地域計画課、大臣官房調査課、大臣官房企画室等での勤務を経て、2005年より農林水産政策研究所にて政策研究調整官として勤務。現在は同研究所の企画広報室長。2015年に博士号（農学）を取得。

## パネリスト

山森 壮太 氏

【神奈川県三浦市】

（株）元気もりもり山森農園 代表取締役

農業法人内で雇用していた障害者が高齢化し一般就労が困難になり、体力や状況に合わせた受け入れ先として開始。施設外就労を受け入れ、業務を委託し、一般就労に向けた訓練の場を提供している。ここ最近の流れとして人参のジュース加工など、高付加価値な商品の開発や、より生産性の高い業務に取り組みめるようになった。今後も農産物の加工や他の福祉事業所との連携を行っていく。

## パネリスト

田村 裕之 氏

【東京都千代田区】

（株）ひなり 代表取締役社長

障がい者雇用促進、定着性向上のために伊藤忠テクノソリューションズ株式会社の100%出資子会社として2010年4月に農業関連事業の拡大によって更なる雇用推進を図るべく設立。静岡県浜松市に事業所を持ち、農業関連事業を拡大している。社名の「ひなり」は「成長」をキーワードにした造語で「日々成長する」「人として成長する」「誰がすすすす成長する」という思いが込められている。

## パネリスト

林 博文 氏

【福井県あわら市】

特定非営利活動法人ピアファーム 理事長

福井市、坂井市、あわら市に於ける障害者に対して、障害福祉サービス事業などを行い、地域社会の福祉の増進に寄与することを目的とする。障害のある方が、地域の方や、ボランティアの方たちと協働して、安全で美味しい作物を作っていくことを目指している。平成29年度「ディスカバー農山漁村の宝」受賞

## ノウハウ

農業と福祉がつながって、日本を元気に！

運営事務局：一般財団法人 地方自治体公民連携研究財団

FAX 03-5573-4490

※切 3月16日(金) 17:00 必着

WEB [goo.gl/9X5PC5](http://goo.gl/9X5PC5) ← 大文字は大文字でご入力ください。



運営事務局：一般財団法人 地方自治体公民連携研究財団 宛  
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル2F  
 TEL: 03-5573-4261 MAIL: info@g-ppp.jp

会社名 組織名			
電話番号		FAX番号	

参加者①

氏名	( ふりがな )		
部署		役職	
メール	@		

参加者②

氏名	( ふりがな )		
部署		役職	
メール	@		

参加者③

氏名	( ふりがな )		
部署		役職	
メール	@		

参加者④

氏名	( ふりがな )		
部署		役職	
メール	@		

※ 先着250名様です。定員に達成次第、締め切らせていただきます。  
 ※ 用紙に書ききれない場合は、本紙をコピーしてお使いください。  
 ※ WEBでお申し込んだ方には自動返信メールが送られますのでご確認ください。